



【令和3年度第4次いるま男女共同参画プラン実施状況】

概要 (Plan)						実施内容 (Do)・評価 (Check)							改善 (Act)	
基本 目標	課題	関連計画	施策の方向	担当課	No.	主な取組	取組 状況	男女共同参画配慮項目	評価 点	各課 平均	施策 平均	令和3年度に取組んだ重点的な事業 （実績値もあれば併せて記入）	令和3年度事業評価 （促進要因または阻害要因について記入）	取組の課題等 （問題点の改善策と次年度の目標値について記入）
【3】あらゆる分野における女性の活躍を推進する	(2)女性の就労のための支援、環境整備	1. 女性活躍推進計画	●男女の均等な雇用機会と待遇の改善	人事課	63	男女雇用機会均等法の周知	○	5.事業の効果が男女共同参画推進に寄与した	3	3.0	3.3	・「評価者研修」を実施し、課長相当職・支所長・保育所長在職1年目の職員及び会計年度任用職員の第1次評価者37名が受講した。	・人事評価制度の正しい理解と評価スキルの向上が図られた。	・すべての職員が平等に評価されるよう、継続して実施する。 見込み人数 40名
				商工観光課	63	男女雇用機会均等法の周知	○	4.事業の方向性について男女共同参画に配慮した	2	2.3		国、県等の各関係機関からのチラシや啓発リーフレットの掲出。関連記事の、市公式ホームページへの掲載。	No.64 県からの情報を工業会等へ案内を行うことで周知が図れた。	No.63 啓発資料や法改正の案内、先進企業の事例紹介等の資料配信によって啓発を行う。  No.64 工業会等を通じて、情報周知を行う。
					64	事業所内保育施設設置の支援策の紹介	○	3.男女の別に関わらず誰にとっても利用・参加しやすいような配慮をした	2					
					65	職業訓練の紹介	○	3.男女の別に関わらず誰にとっても利用・参加しやすいような配慮をした	3					
				こども支援課	64	事業所内保育施設設置の支援策の紹介	◎	3.男女の別に関わらず誰にとっても利用・参加しやすいような配慮をした	4	4.0		こども支援課の窓口には「はたらく情報コーナー」を設け、就労や労働に関する情報を掲示したり、相談窓口で必要に応じ情報提供をしたりして、就労希望者が働きやすい職場を選択できるよう貢献している。	ハローワークと連携し、就労に関する情報提供を行い、就労に繋がる資格取得等に寄与した。	相談しやすい窓口の整備が必要となる。
					保育幼稚園課	64	事業所内保育施設設置の支援策の紹介	◎	5.事業の効果が男女共同参画推進に寄与した	4				
			●女性の多様な働き方への就業環境の整備	男女共同参画推進センター（人権推進課）	66	働く女性・働きたい女性への情報提供	◎	4.事業の方向性について男女共同参画に配慮した	4	4.0	・就職支援セミナー受講者：13人、個別就職相談者：3人 ・県や他の自治体から送付される各種セミナーのチラシを配架 ・男女センターホームページにて県主催講座のうちオンラインで実施する講座を紹介	・コロナ対策を講じながら就職支援セミナーを県と共催で実施し、働きたい女性を支援した。 ・男女センターホームページに県主催のオンライン講座を随時掲載することで、多様な働き方を求める女性に有効な情報を提供することができた。	・女性の就労について、女性、企業の双方に働きかけをしていく必要があり、商工観光課等と連携し、効果的に進めていく必要がある。	
					67	女性の就職・再就職支援	◎	4.事業の方向性について男女共同参画に配慮した	4					
				人事課	67	女性の就職・再就職支援	△		0	4.0	就職支援セミナーを開催。（年5回実施 参加者合計：90名） 就職面接会・企業説明会、若年者就業相談、労働相談の実施。 内職相談室、ふるさとハローワークの設置及び利用促進。 国、県等の各機関からのリーフレット等の資料掲出。	働きたいと考えている方に向けて就職支援セミナーや就職面接会、各種相談等を実施した。	就職支援セミナーについては、参加者のニーズに合わせ、テーマの選定を行っていく。 女性向けのセミナーや就職面接会についても実施を検討していく。	
			商工観光課	66	働く女性・働きたい女性への情報提供	◎	3.男女の別に関わらず誰にとっても利用・参加しやすいような配慮をした	4	4.0					3.男女の別に関わらず誰にとっても利用・参加しやすいような配慮をした
				67	女性の就職・再就職支援	◎	3.男女の別に関わらず誰にとっても利用・参加しやすいような配慮をした	4						
			●女性の起業などのチャレンジ支援	男女共同参画推進センター（人権推進課）	68	女性の起業支援	◎	4.事業の方向性について男女共同参画に配慮した	4	3.5	・起業へのきっかけづくりを支援する「ちいさなお仕事応援講座」（全5回）を実施 修了者：20名 ・「ちいさなお仕事応援講座」の修了者が市民団体と協働して、民間事業者のイベントで出店事業を企画・運営 ・県や他の自治体から送付される起業セミナー等各種セミナーのチラシを配架した。 ・中止となったが、初めてのパソコン教室、ダイア5市による女性活躍支援のためのトークショーを企画。	・「ちいさなお仕事応援講座」について、コロナの影響により日程の変更やZoom開催も繰り返し交ぜながら実施。 ・要望の多かった写真の撮り方講座を組み入れプロの写真家から技術を学ぶことができ、女性の起業支援として貢献できた。	・お仕事応援講座の修了生に修了後も引き続き活躍の場を提供するため、他部署の講座やイベント等の講師、出店者として紹介できるように修了者名簿を整理する。 ・女性のキャリア教育の充実を図るために、女性活躍をテーマに講演会等を実施する。	
					69	女性のキャリア教育の充実	◎	4.事業の方向性について男女共同参画に配慮した	3					
				商工観光課	68	女性の起業支援	◎	4.事業の方向性について男女共同参画に配慮した	4	3.5	人間市創業支援奨励金、人間市中小企業制度融資（創業支援資金融資）の実施。 起業や創業支援等に関する国、県等からの情報周知及びチラシやポスターの掲出。	女性に限定していないが、起業や創業を考えている方に対して、人間市創業支援奨励金、人間市中小企業制度融資（創業支援資金融資）を実施した。 また、国、県等からの情報周知やチラシ、ポスターを掲出したことで、周知が図れた。	引き続き、事業を行っていく。	
					69	女性のキャリア教育の充実	○	4.事業の方向性について男女共同参画に配慮した	3					

【令和3年度第4次いるま男女共同参画プラン実施状況】

概要 (Plan)							実施内容 (Do)・評価 (Check)						改善 (Act)
基本 目 標	課題	関連計画	施策の方向	担当課	No.	主な取組	取組 状況	男女共同参画配慮項目	評点	施策 平均	令和3年度に取組んだ重点的な事業 （実績値もあれば併せて記入）	令和3年度事業評価 （促進要因または阻害要因について記入）	取組の課題等 （問題点の改善策と次年度の目標値について記入）
に【3】 をけ 推るあ 進女ら す性ゆ るの活 分躍野	(3)防災への 男女共同参 画の推進	1. 女性活 躍推進計 画	●防災、被 災生活、復 興施策への 男女共同参 画視点の導 入と基盤整 備	危機管理課	70	男女共同参画の視点に立った防 災対策の推進	○	2.事業の企画、立案、実施する際に男女双方の意 見を聞いた、また双方が参加した	3	3.0	・防災会議委員（アドバイザー含む）35 名のうち女性9名を任命 ・新型コロナウイルス感染症の拡大に より地域防災組織への女性の参画を促 進する事業の実施ができなかった。	・防災会議委員（アドバイザー含む）35名のうち 女性が9名おり、防災対策において女性の視点 からの意見も聞ける体制となっている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、自主 防災会の活動が自粛していたため、自主防災会 への働きかけが困難となった。	・防災会議については、現状を維持しつつ、より 女性の参加割合を高められるよう関係団体と調 整する。 ・新型コロナウイルス感染症に対応するため、防 災事業に女性の防災組織への参画促進を組み 込む手法を検討する。
					71	地域防災組織への女性の参画促 進	△	4.事業の方向性について男女共同参画に配慮し た	0				